山城公民館だより

第９号
令和５年９月発行

どんな〇〇の秋にしますか？

毎日のように熱中症警戒情報が出されるほど、猛烈な暑さが続いたこの夏でしたが、朝夕にようやく涼しい風を感じられるようになりました。地域の皆様には、おかわりなくお過ごしのことと存じます。

新型コロナが５類移行となって迎えた今夏、県内外からお盆の帰省や外国人を含めた多くの観光客、いけだ阿波おどりの開催など、人の活発な交流とともに、まちの活気がよみがえったようでした。久々の再会を喜んだ方も多いのではないでしょうか？

そんな賑やかだった夏のイベントが終わり、普段の日常がもうすでに始まっていることでしょう。そして、いよいよ「実りの秋」。以前、私は朝会で「どんな秋がありますか？」と、子どもたちに尋ねたことがあります。「勉強の秋」「運動の秋」「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」・・・と我先に答えてくれました。何をするにも集中できる好季節なのが秋であり、「天高く馬肥ゆる秋」と言われてきました。

私たちも、子どもたちに背中で教えられるように「さまざまな実りの秋」となるよう、日々励んでいきたいものです。

健康実技講座（前期）より

（ボールを使った運動のようす）

6/2（金）～6/23（金）の期間、前期健康実技講座が開催されました。本年度も山﨑先生にお越しいただき、「ボール＆リズム体操」と題した体操を教えていただきました。イスに座りながらボールを握ることで、二の腕や上半身の筋肉を鍛える運動や、ボールを足に挟んで、下半身の機能改善体操も教えてくださいました。また、後半は音楽に合わせてボールをいろいろな方向に動かし、脂肪燃焼運動を行いました。みなさん心地よい汗をかき、心身ともにリフレッシュされたようでした。

次回、中期健康実技講座は、10/27、11/10・17・24の金曜日を予定しています。

中期は「お手軽チューブ体操」と題して、チューブを使ったフレイル予防体操を教えてくださるそうです。また、次回から希望者につき、トレーニングルームでの体操を追加する予定です。専門の先生に、器具を使った正しい筋力のつけ方を教えていただける絶好の機会です。ふるってのご参加お待ちしています！

おでかけ よしもと放課後クラブ
ODEKAKE YOSHIMOTO AFTER-SCHOOL CLUB

８月１日（火）山城公民館ホールにて、おでかけよしもと放課後クラブによる「漫才ワークショップ」を行いました。当日は「徳島県すみます芸人　みっとしー」さんと「徳島県応援芸人中山女子短期大学」さんがお越しくださり、漫才のコツを教えてくださったり、軽妙なトークで進行を盛り上げてくださったりして、さすが芸人さんと感心しました。

山城中学生は、これまでに大抽選会でコンビを組んだ相方とネタを考えたり、掛け合いの練習を忙しい時間の合間に、いっしょうけんめい練習してきたそうです。この日は、中学校の先生方や卒業生、地域の方も参加して、花を添えてくださいました。舞台に上がってさあ、本番。思い思いのネタを引っ提げて、おもいっきりパフォーマンスしてくれました。公民館のホール内が大きな笑いに包まれた、幸せなひと時でした。中学生の漫才のほんのほんのさわりの部分を紹介します。

「マラソン実況」

A　「Ｂさん、将来やってみたいことってある？」

B　「わたし、マラソン中継の実況をやってみたい」

A　「できる？選手の情報や心境を上手に伝えていかなあかんねんで」

B　「まかせて。君は走っている人をやって」

A　「わかった」（走る演技）

B　「今トップを走るのは、A選手です！いい走りです！」

A　「ええやん。あと選手の『よう知ってるな～』という情報も入れてな」

B　「ここだけの話ですが、A選手の携帯番号は０９０-〇〇〇　・・です」

A　「こら～関係ないやろ。あと給水ポイントとかも大事やで！」

B　「さあ、A選手、おっと～給水所でお母さんのあたたかい愛を受け取りました！」

A　「おかあさ～～ん！　なんでやねん。」

以下省略

THANK YOU♥

６月１２日（月）、本年度も山城中学校2年生の皆さんが、公民館前の植苗をしてくださいました。今年は、ヒャクニチソウ・メランポジウム・トレニアという花です。いっしょうけんめい世話をして、夏の厳しい陽ざしにも負けず、こんなに美しい花を咲かせてくれました。山城中学校のみなさん、ありがとうございました。